

そよかせ

4月

ボランティア情報 第319号 (2023.3作成)

【発行】社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

和歌山県ボランティアセンター

〒640-8545 和歌山市手平 2 丁目 1-2

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 7 階

TEL:073-435-5220 FAX:073-435-5221

メールアドレス:waken-vc@shakyo.com

第7回 傾聴ボランティア公開養成研修



■令和5年4月23日(日) 13時30分～15時

■和歌山ビッグ愛9階 A室

■講師 ボランティアグループアップル代表 岡 育子

■演題 「聴く～放つ」

「傾聴ボランティアの現状」

■入場 無料(定員40名)先着順

申込先:後(090-5894-3806) 小川(090-3036-0988)

ボランティアグループアップルは
平成9年1月に発足。主に高齢者施設などを訪問し、音楽と
傾聴の活動を行っています。



災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修

東日本大震災から12年の3月11日、和歌山ビッグ愛にて災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修を開催しました。この研修は、災害時に被災者とボランティアをつなぐ役割を担う人材を育成するための研修で毎年開催しています。

県内社会福祉協議会、関係団体から約80名の参加をいただき、最初の講義では災害ボランティアセンターの役割と機能、支援者の心構えを学びました。その後のグループワークでは、災害支援に必要な知識や考え方のポイントを学ぶため、被災者のニーズとボランティアをマッチングするカードゲームを行いました。オンラインでの会議や研修が続くなか、今回は対面式で行い、参加者同士が活発に意見交換をする姿が見受けられました。和やかな雰囲気の中にも防災、減災を自分ごととして真正面から取り組む姿勢が伝わる研修となりました。

大震災発生時刻には、東北を想い、「私たちは忘れない」「大切にしていること」など、教訓を胸に黙祷を捧げました。



ボランティア保険 こんな時どうする？



ボランティア活動中、あるいは往復途上でケガをした時
〈保険金請求手続きの流れ〉

- ① 事故報告書を記入・作成し、社会福祉協議会へ提出をお願いします。
事故報告書の様式は、「ふくしの保険」ホームページからダウンロードしていただくか、最寄りの社会福祉協議会にございます。
- ② 社会福祉協議会から保険会社に報告書をFAXします。
- ③ 保険会社より保険金請求手続きをご案内します。
担当者が事故報告書をもとに事故状況などを確認させていただき、保険金請求手続きをご案内いたします。
- ④ 保険会社に保険金請求書類をご提出ください。
保険金請求に必要な書類一式をお送りしますので、ご記入のうえご提出ください。
- ⑤ 保険金のお支払い



注意

事故発生日から 30 日以内に事故報告いただけない場合、保険金の全額または一部をお支払いできないことがありますのでご注意ください。

和歌山県ボランティアセンターYouTube チャンネルよりお知らせ♪



新たに 8 団体のボランティア団体活動紹介動画を更新しました。
ぜひ、ご覧ください。



ボラセン YouTubeQR コード

https://www.youtube.com/channel/UCzvAv4xxk2teXqiESD25_w

収集ボランティアへの
ご協力
ありがとうございました

ご寄付いただきました使用済切手やカードは、換金し、県社会福祉協議会を通じて社会福祉のために活用させていただきます。

匿名 様、(一社) 生命保険協会和歌山県協会 様、
紀の川市社会福祉協議会 様、岩出市社会福祉協議会 様、
白浜町社会福祉協議会 様、串本町社会福祉協議会 様(順不同)

今後、そよかぜを郵送ではなく、メール受信を希望される方は、waken-vc@shakyo.com までご連絡ください。(ただし、PDF ファイルを添付する形になります。)



和歌山県社会福祉協議会の最新情報は、Facebook、Instagram をご覧ください♪
左の QR コードより携帯電話などで読み取り、ご覧いただけます。
フォローよろしくお願いします！！